

平成25年度 第8回村上市市民憲章等審議会 会議録

1. 開催日時 平成26年3月25日（火）19:00～21:00
2. 開催場所 村上市役所 5階 第4会議室
3. 出席委員 五十嵐誠、本間てるみ、高橋健也、鈴木真由子、吉川準一、鈴木いづみ、板垣 真、稲垣晴一、斎藤俊則、鈴木源左衛門
4. 欠席委員 高橋衣里子、磯部孝行、船山一広、圓山文堯
5. 出席職員 政策推進課；渡邊課長、竹内課長補佐、田中副参事、渡邊主査
6. 傍聴者 なし
7. 会議次第 別紙のとおり
8. 会議経過 別紙のとおり

## 第8回村上市市民憲章等審議会

と き 平成26年3月25日(火) 19:00～  
ところ 村上市役所5階第4会議室

1. 開 会

2. 挨拶

3. 報 告

(1) 第7回村上市市民憲章等審議会の意見についてのまとめ(資料1、2)

4. 意見交換

ワークショップ

5. その他

6. 閉 会

## 会議経過

### 1. 開会(19:00)

事務局； 本日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございました。第8回の市民憲章等審議会となりますが、会長からご挨拶をお願いします。

### 2. 挨拶

会長； 3月の小中学校の卒業式に学校側の協力で市民憲章が唱和されたようです。この審議会でも冒頭に市民憲章を唱和してから会議を行いたいと思います。

一同； (市民憲章の唱和)

### 3. 報告

#### (1) 第7回村上市市民憲章等審議会のまとめ

事務局； (資料1及び2の基づき説明)

前回のワークショップで多くの意見をいただいたものについて、資料1のとおりカテゴリー分けをしていきました。そうして似通った意見をまとめて大きなカテゴリーへと進めていくと、資料2のとおり「仲間づくり」「情報と共有」「改善と発見」「やりがい・達成感」となりました。「仲間づくり」は、まちづくりの活動にはなくてはならないものですし、「改善と発見」とは反省や見直しをすることで更に新しい発見や良い活動をするにつながるということです。「情報の共有」とは、そうした活動を伝え、広げることです。「やりがい・達成感」とは、継続したり続けていくにはそうした達成感が大事であるということです。また、「資金・ハード(施設)」については、あるものを生かすという意味で情報を知らなければ使えないという意味から「情報共有と伝達」に入れました。

中心軸にあるものは「目標の明確化」です。自分たちが何のためにどのような方向性を持って活動をしているのかということを確認にすることが重要となります。

皆さんからたくさん出された意見の中で、今日は「仲間づくり」と「情報の共有や伝達」という2点について深く話し合っていたきたいと思います。

会長； 今の事務局の話に対し、質問はありますか。

一同； (特になし)

会長； その他に事務局からありますか。

事務局； 前回の審議会でも、来年度1年間審議委員の任期を延長させていただきたいというお話をしましたところ、この会にご出席いただいている方からご賛同いただきましたが、おひとりだけ家庭の事情で辞退したいと申し出が来ておりました。しかしながら、しばらくこの体制を維持しながら専門的知識を得たいと審議会からご提案があった時には、委員補充について考慮したいと思っております。また、別の委員から職場を退社されることとなったと申し出がありました。専門分野の委員ということにはなりません、現在1名の空きのある市民公募委員の代わりに入っていただこうと思います。どうしても市民憲章の理念等に

ついて必要な部分がございますので、引き続き条例づくりにもかかわってほしいと思っています。

会 長； それでは議事に移りたいと思います。

#### 4. 意見交換

##### (ワークショップ作業)

事務局； 「仲間づくり」や「意見をいえる場」について意見交換をしたいと思います。事前に配布したシートNo.3には、村上市が「仲間づくり」や「意見を言える場」をつくるにはどうしたらよいかという点について考えてもらうようお願いしましたが、「市」が行うこととしてしまうと何かと考えにくくなってしまいますので、「市」でなくても良いこととして身近に考えてください。どんなことでも構いません。良かったこと悪かったことでもよいので自由に考えてみてください。

(委員から出された意見の概要)

会 長；

- ・消極的に見える人が本当に消極的なのか
- ・初めてのメンバーは発想があるかもしれない→まちづくりのチャンスになる
- ・まち全体で行う「まちづくりのワークショップ」

委 員；

- ・市は意見の反映をしていない→市民意見が反映されたことを市民がわからない
- ・人足制にするような勢いでないとまちづくりが容易でなくなる

委 員；

- ・座り心地の良い椅子やOA機器などが自由に使える、気軽に集まることのできる施設
- ・市民自身が賛同する活動をする団体やNPOを支援する制度

委 員；

- ・イベントに参加することで、多くの友人を得た
- ・市民と市が協働して一緒になって実施できるものを開催する

委 員；

- ・市が考える仲間づくりとして、気軽に参加できる「市民講座」
- ・共通の趣味、目標が一緒の仲間づくり
- ・どのような人が参加するのかが分かると参加しやすい
- ・断ってもよい雰囲気づくり→ファシリテーターの力量が必要

委 員；

- ・同じような世代との仲間づくり
- ・お酒を飲んで懇親することも大事→出された意見をまとめる人も大事

委 員；

- ・どんな仲間が集まるのか知りたい

- ・同じ趣味や嗜好を持つ者同士が一番早い
- ・仲間づくりはお酒の宴を開催することが一番早い
- ・他の人(会)の成功例や失敗例の事例が分かればよい

委員；

- ・出前講座で市との意見交換
- ・まちカフェの開催→気軽にお茶を飲みながらまちづくりをテーマに話し合い
- ・まちづくり活動のコンテスト

委員；

- ・同業種の方で集まることで同じ話題で盛り上がる
- ・テーマに対し賛同してくれる人がいること
- ・子どもたちを巻き込むこと
- ・きっかけづくりを大事にすること

副会長；

- ・異業種の方で集まることで意見が出るのではないか
- ・子どもを巻き込むこと→世代間交流
- ・地域活動への積極的参加
- ・行政は制限が多いが、市民活動には制約が少ない
- ・世代交代をスムーズに（次世代育成）
- ・担当者が変わってしまうと活動が縮小する
- ・有償ボランティア制度やポイント制度（お得な仕組み）の活用で得する仕組みづくり

事務局；

- ・共同作業で理解を深める
- ・いろんな情報を持ったチームづくり
- ・目標の明確化
- ・形式にこだわる体制の打破
- ・柔軟性を持った考え方
- ・共助の時代への対応、それを広める努力
- ・年代を考えた仲間づくり
- ・いろいろな業種で集まることで情報交換から仲間づくりへ発展する
- ・会を継続させることは困難
- ・要望が多くて対応できないことがある→消極的になってしまう
- ・参加者の多さを気にしてしまう→参加者数が成果なのか
- ・テーマがないと会を開催しない→小さな集まりを数多くできないか

委員；

- ・飲み物やお菓子などで和やかに話やすい雰囲気づくりを
- ・市が行う→イメージが固くなる(お金だけで良い)

事務局； 今、具体的なもの含めて多く意見を出していただきました。ここで出た意見については後に整理を行ない、庁内の（仮称）村上市まちづくり基本条例策定

委員会の作業部会で検討したいと思っています。その後、審議会との間でキャッチボールをしながら条例の原案づくりをしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

それでは次のテーマの意見交換に移りたいと思います。

情報の共有化や情報を出していくことはとても重要であると皆さんが言っておられます。そこで、皆さんが「知りたい情報」とはどのようなものなのか、「情報を伝える方法」とは、どうすればいいのか、また、「情報の共有化などに関するアイデア」などについて聞かせてもらいたいと思います。

(委員から出された意見の概要)

会 長；

- ・メールマガジンのようなもので、必要な情報を必要な人に配信するような仕組みのもの
- ・市内全域のイベントを網羅したイベントカレンダー
- ・市報よりも手軽な冊子（雑誌）
- ・目に留まりやすい言葉、「安い！」というような目を引く見出しの使い方

副 会 長；

- ・告知端末の有効活用
- ・総合型スポーツクラブなど、各種団体を多くつながっているところへの発信（キーステーションの設置）
- ・祭りやイベント情報は「見る」「聞く」「食べる」「体験する」「聞く」などの項目でわかりやすく
- ・掲示板の活用
- ・大型スーパー、飲食店等でのポスターなど
- ・毎月〇日は情報の発信日と決めて情報発信を積み重ねる

委 員；

- ・ツイッター、フェイスブック、インターネットの活用
- ・ホームページの充実（内容も詳しく）とタイムリーな更新

委 員；

- ・市のホームページが全然面白くない、更新がされない
- ・地道に人と会いながら情報を共有化している→時間がかかるが確実
- ・市の面積は広いので民生委員などの再考により、きめ細かな対応が必要

委 員；

- ・市のホームページを一部開放して、市民に開かれた情報掲示板を設置
- ・ジャンル別に検索しやすくする

委 員；

- ・情報が入ってこないで、知りたい情報に気づく前に終わってしまう。
- ・防災無線などの放送媒体
- ・まちづくり協議会同士の「まちづくりコンテスト」
- ・週末イベントの広報

- 委員；
- ・スーパー店頭の「お客様の声」掲示板のようなもの
- 委員；
- ・市の職員が顔を出して担当者から大事なことについて紹介するようなもの
- 委員；
- ・インターネットやメルマガ登録
  - ・お年寄りに向けては、情報交換する場所の提供→道の駅などの利用（情報発信の場所）
  - ・第6次産業など専門的なことは誰に聞けば良いかすらわからない
- 委員；
- ・まずは市民にとってお得な情報
  - ・チャイム音に続いたアナウンス
  - ・村上市にどんなすごい人がいるかというような基礎的な情報
- 委員；
- ・情報のメール配信
  - ・口コミ
  - ・お金をかけても、関心があるものでないと興味を持ってくれない
  - ・ホームページのハブ化（様々なところへリンクするホームページ）
  - ・個人のブログやホームページを利用した掲載
- 委員；
- ・地域の茶の間
  - ・コミュニティスペースの設置
- 事務局； 村上市のホームページをリニューアルしました。意見の中にも、ホームページのことが触れられておりましたが、だいぶ見やすくなっていると思います。皆さんにも見ていただき、ご意見をお寄せいただきたいと思います。
- 事務局； 皆さんありがとうございました。意見をいただいた中で、まちづくり協議会のコンテストという意見がありました。良い活動をしていても、その活動が他の活動にも波及していくようなことをしなければいけないのではないかと思います。また、皆さんの意見から、情報の発信についてデジタル的なものとアナログ的なものをミックスしないといけないということを感じました。私たちは何かとデジタル的なものに進んでいくようなところがありますが、それだけではだめだと気付かされました。ここでいただいたご意見は、まとめまして皆さまにフィードバックさせていただきます。

## 5. その他

- 会長； 事務局から何かありますか。
- 事務局； 皆さんからいただいた意見は、(仮称)村上市まちづくり基本条例策定委員会の作業部会でアイデアとして検討していく予定です。今後、具体的なスケジュールができてきた際には、皆さんにご提示したいと思います。また、作業部会等の進捗により、今後、審議会にご意見を伺うことになると思いますが、日程などについては会長と話をしながら進めたいと思います。

会 長； 他に委員の皆さんから何かありますか。

一 同； （意見なし）

会 長； それでは副会長から閉会の挨拶をお願いします。

副 会 長； 年度末のお忙しい中、長時間にわたり大変ありがとうございました。1年間、皆さんと意見を交わす中で仲間づくりも充実できたと思っています。来年度、また新たな気持ちで取り組みたいと思っています。今日は皆さんおつかれさまでした。

## 5. 閉会 (21:00)



第8回村上市市民憲章等審議会



第8回村上市市民憲章等  
審議会の開催風景



前回に引き続き、ワークシ  
ョップ形式で意見交換を  
進めました。



ワークショップでは時折  
笑いがあり和やかな雰  
囲気の中、多くの意見を得  
ることができました。意見  
の中には、市の情報発信  
の在り方への厳しいご意  
見もありました。

